

令和6年度 議会報告会

「市議会議員と話そう」での意見に基づく提言書

～自分の気持ちを市政に反映しよう～

袋井商業高等学校・袋井特別支援学校

【資料編】

令和6年11月

袋井市議会

広報広聴委員会

目 次

資料 1

意見交換で出された皆さんの意見（袋井商業高等学校） 1

＜テーマ＞ 若者が考える住みよい街づくり、魅力ある街づくり

- ① あなたが考える「住みにくい街」は、どんな街ですか？
- ② あなたが考える「魅力のない街」はどんな街ですか？
- ③ どうすれば「住みよい袋井市」になると思いますか？
- ④ どうすれば「魅力ある袋井市」になると思いますか？

資料 2

意見交換で出された皆さんの意見（袋井特別支援学校） 5

＜テーマ＞ 「住みやすい、生活しやすい、通学しやすい袋井市」

- ① あなたが考える「住みやすい、生活しやすい、通学しやすいまち」はどんなまちですか？
- ② そのためには（住みやすい、生活しやすい、通学しやすいまちにするには）何が必要ですか？

資料 3

「令和 6 年度市議会議員と話そう」アンケート結果

（袋井商業高等学校） 9

資料 4

「令和 6 年度市議会議員と話そう」アンケート結果

（袋井特別支援高等学校） . . . 13

意見交換で出された皆さんの意見（袋井商業高等学校）

＜テーマ＞ 若者が考える住みよい街づくり、魅力ある街づくり

＜表記方法＞

- ・ 質問
- ・ カテゴリー
- ・ カテゴリーごとの意見、(意見が書かれた付せんの数)・シールの数(共感した人数)

意見交換で出された皆さんの意見は次のとおり

① あなたが考える「住みにくい街」は、どんな街ですか？

道路

- ・ 歩道が狭い
- ・ 道が狭い 3
- ・ 自転車道路が少ない
- ・ 道路などの設備が行き届いていない (2)・11

交通

- ・ 交通が悪い 2
- ・ 交通規制など、規制がたくさんある街
- ・ 交通網が発達していない 5
- ・ 交通機関が発達していない 10

防犯

- ・ 街灯が少なくて危険 (2)・8
- ・ 安全ではない

公共施設

- ・ 施設が古い
- ・ 公共の場の使い方が荒い 1

環境

- ・ ゴミがたくさんあって街が汚れている 1

- ・ 自然が少ない

商業

- ・ 何かが欲しい、行きたいと思っても解決できない 1
- ・ コンビニやスーパーが家の近くにない、買い物ができない (2)・3
- ・ 大きい商業施設が少ない 1
- ・ 遊べる場所（ショッピングモール）などが無い 3
- ・ 娯楽の少ない街
- ・ 店・飲食店が少ない (2)
- ・ 食料の調達がむづかしい街

② あなたが考える「魅力のない街」はどんな街ですか？

道路

- ・ 道路や建物などを改善する 1

交通

- ・ 交通機関が整っていない街 1

環境

- ・ ポイ捨てがされている 4
- ・ ゴミがいっぱい 4

商業・観光

- ・ 遊ぶ場所が少ない (3)・27
- ・ 商店街のないまち
- ・ イベントが少ない (2)・1
- ・ 観光者が少ない 1
- ・ 市を代表するもの、シンボルなどが無い街、または人気のある場所が無い街
(2)・3
- ・ 特産品が無い 5

その他

- ・ 新しいものを取り入れずにいる街
- ・ 現代化が進んで、歴史が薄れすぎている
- ・ 人が少なく暗い
- ・ 魅力のない街、印象が弱い
- ・ 地域で交流がある

- ・活気がない

③ どうすれば「住みよい袋井市」になると思いますか？

道路

- ・整っていない道路をできるだけ整え住宅がある道をできるだけ大きくしてほしい 2
- ・交通規制としては、歩行者と自転車の通る道を別々にする 2
- ・歩道を広くする 1
- ・道路をきれいにする 9

交通

- ・交通機関の料金を下げる 3
- ・袋井から磐田へのバスなどの交通網が増えたらよいと思う 2

公共施設

- ・公共施設を増やす 10

環境

- ・ゴミがまちに落ちている
- ・まち全体がきれいで、人が温かい 2

商業・観光

- ・お店を増やす (2)
- ・ショッピングモール
- ・スーパーやドラッグストアが協力し合い、店と店の間隔を狭くする
- ・何か欲しい、したいと思った時、すぐに解決できる(店、娯楽施設)
- ・身近に訪れることの観光地があったらいい
- ・出掛ける場 2

その他

- ・サービスを充実させる
- ・いろいろな世代の意見を聞く
- ・市民それぞれが他の市民のことを考えて生活する 1
- ・地域のコミュニティを広くする
- ・積極的に選挙に参加する
- ・子育て支援をしてくれる 2

④ どうすれば「魅力ある袋井市」になると思いますか？

公共施設

- ・公園の遊具のバリエーションが多い

商業・観光

- ・魅力のある街は、代表的なものがある街 1
- ・飲食店、遊べる場所を増やす 9
- ・住み続けたいくなるような店を増やしたり人を増やす
- ・人が少ない所に店を集中させる 1
- ・観光地を増やす (2)・5
- ・楽しめる施設, 遊べるところを増やす (3)・18
- ・各世代が交流できる施設イベントを増やす 4
- ・他の市町にはない、袋井だけのイベントを増
- ・イベントなどを開催する (3)・6
- ・ラウンドワン
- ・ライブ会場 1
- ・袋井といえばこれ、みたいな特産品を作る 1

その他

- ・地域の関わりを深める 1
- ・市民で助け合いながらまちを作っていく
- ・伝統を受け継いでいく
- ・地元の方でも意外と知らない歴史を伝える
- ・スポーツチーム

意見交換で出された皆さんの意見（袋特別支援学校）

＜テーマ＞ 「住みやすい、生活しやすい、通学しやすい袋井市」

※ 表記方法

- ・ 質問
- ・ カテゴリー
- ・ カテゴリーごとの意見、(意見が書かれた付せんの数)

意見交換で出された皆さんの意見は次のとおり

① あなたが考える「住みやすい、生活しやすい、通学しやすいまち」はどんなまちですか？

道路等

- ・ 道が整備されている
- ・ 道を広くしてほしい
- ・ 歩道が広い街 （3）
- ・ 広くて緑のある歩道
- ・ 橋を直してほしい
- ・ インフラが整っている街
- ・ 環境が整っている街
- ・ 歩きやすい街、水たまりがない街

交通

- ・ 学校の前に横断歩道を付けてほしい
- ・ バスの本数が多い街
- ・ 駅（袋井駅、愛野駅）まで行けるバスが欲しい。
- ・ 安全な街、ガードレールがある街

防犯

- ・ 暗い時、道路に光をつける
- ・ 安心できる街
- ・ 安全な街(2)
- ・ 安全な街、家がたくさんある街（安心）

防災

- ・地震の時、安全な街
- ・自然災害の不安が少ない

環境

- ・草がない街(2)
- ・通学しやすいように草を取る (2)
- ・歩道に雑草が生えていない(ごみがない)街 (3)
- ・きれいな街(3)

福祉

- ・ヘルプマークの周知
- ・車いす利用者への理解
- ・スロープ、多目的トイレ
- ・車いす用広い駐車場

公共施設

- ・公共の施設がある(学校、公園、図書館など)
- ・駐輪場が多い

商業・観光

- ・ガソリンスタンドがある街
- ・生活に必要な店がある
- ・買い物できる店が多い

その他

- ・地域の皆さんとコミュニケーションがとれる
- ・みんなのマナーがよい(あいさつ、運転など)
- ・きれい、楽しい
- ・働く場所がある
- ・空き家が少ない
- ・困っていない

② そのためには(住みやすい、生活しやすい、通学しやすいまちにするには)何が必要ですか？

道路

- ・自転車が走りやすい街

- ・水たまりがない（へこんで水がたまる場所を直す）
- ・道路の凸凹をないように直す
- ・通学方法を守ること
（通学路をもっと安全にして。歩道を広げる ノブレスパーク～駅）

交通

- ・ガードレール（袋井駅の西側交差点（アンダーパスのところ））
- ・バスの運転手を多くしてほしい（袋井駅～学校）
- ・バスの増便、乗務員、バス停、多くの利用客

防犯

- ・防犯カメラを増やしてほしい(2)
- ・歩道に緑、街灯

防災

- ・駅前にかまどベンチがある防災公園が欲しい。
- ・災害時の避難するときのスロープ
- ・井戸がある街

環境

- ・雑草刈り
- ・農業の方々に力を借りる
- ・業者（草刈り）の募集
- ・通学路の草を刈ってほしい・業者に頼む
（ノブレスパーク遊水地～駅、歩道、郵便局～信号機）(7)
- ・夏は特に刈ってほしい
- ・定期的な管理
- ・ラインやインスタ（SNS）で草刈りボランティアを募集

福祉

- ・すべての障害者にヘルプマークを
- ・ヘルプマーク内の IC チップ
- ・車椅子用トイレや駐車場の警備員配置
- ・妊婦用、車いす用の駐車場を別にする
- ・ポスター、市の HP、広報への掲載

商業・観光

- ・お店の誘致
- ・行事を通じた交流

その他

- ・お金（5）
- ・みんなの考え方、意識を高める
- ・いろんな意見を聞く場を設ける
- ・学校の畑のイノシシの捕獲→食べる（ジビエ）

『令和6年度 市議会議員と話そう』アンケート結果

【袋井商業高等学校 参加生徒24人】

1 学 年 ☐ 1 年 6人(25.0%) ☐ 2 年 9人(37.5%) ☐ 3 年 9人(37.5%)2 住所地 ☐ 袋井市内 13人(54.2%) ☐ 袋井市外 11人(45.8%)
(磐田市:3人、掛川市:2人、森町:6人)

3 『市議会議員と話そう』全体時間の長さはどうでしたか。

☐ 長い ☐ ちょうどいい 21人(87.5%) ☐ 短い 3人(12.5%)考
察21人(82.5%)が「ちょうどいい」と回答した。
時間の長さ(70分)は概ね好感触であり、短く感じる生徒も3人(12.5%)いることから、有意義な時間を過ごせたと感じていただけたものと思われる。

4 議会の活動状況を理解できましたか。

☐ できた 24人(100.0%) ☐ できなかった考
察全員が「理解できた」と回答した。
議長からの議会の活動報告がわかりやすかったと評価できる。

5 『市議会議員と話そう』は満足しましたか。

☐ 満足 24人(100.0%) ☐ 不満足考
察全員が「満足」と回答した。
学校がテーマを決定し、生徒が事前に取り組んでいたため、円滑な話し合いとなったと思われる。

6 『市議会議員と話そう』に参加して議会・議員に対する関心は高まりましたか。

☐ 高まった 24人(100.0%) ☐ 高まらなかった考
察全員が「高まった」と回答した。
グループワークで議員とのコミュニケーションが図られた結果と思われる。

7 議員と話す時間の長さはどうでしたか。

☐ 長い 1人(4.2%) ☐ ちょうどいい 20人(83.3%) ☐ 短い 3人(12.5%)考
察20人(83.3%)が「ちょうどいい」と回答した。
概ね適当な時間だと思われるが、短く感じる生徒も3人(12.5%)いることから、有意義な時間を過ごせたと感じていただけたものと思われる。

8 意見交換会の進め方はどうでしたか。

- ☐ 満足 23人 (95.8%) ☐ 不満足 1人 (4.2%)

考 察	23人 (95.8%) が「満足」と回答した。 今回のグループワークの進め方は、概ね生徒に受け入れられたと思われる。
--------	---

9 今後、このような機会があれば参加したいですか。

- ☐ 積極的に参加したい 7人 (29.2%) ☐ 指示があれば参加する 17人 (70.8%)
☐ 参加しない

考 察	17人 (70.8%) が「指示があれば参加する」、7人 (29.2%) が「積極的に参加したい」と回答した。 自ら積極的に参加したくなるような、より魅力的な運営の検討が求められる。
--------	--

10 『市議会議員と話そう』を来年度以降も行う場合、下級生に参加を勧められますか。

- ☐ 積極的に勧めたい 10人 (41.7%) ☐ 一応、勧める 14人 (58.3%)
☐ 勧めない

考 察	「参加を勧める」が14人 (58.3%)、「積極的に勧めたい」が10人 (41.7%) と回答した。 参加した上での生徒の皆さんの評価は高かったものと思われる。
--------	---

11 あなたは、袋井市に住み続けたい(住みたい)と思いますか。

- ☐ 『市議会議員と話そう』に参加する前から住み続けたい(住みたい)と思っていた 3人 (12.5%)
☐ 『市議会議員と話そう』に参加して住み続けたい(住みたい)と思った 3人 (12.5%)
☐ 住み続けたい(住みたい)とは思わない 6人 (25.0%)
☐ 現時点ではわからない 12人 (50.0%)

考 察	12人 (50.0%) が「現時点ではわからない」、6人 (25.0%) が「住み続けたい(住みたい)」と回答した。 1、2年生が15人 (62.5%) であることから、今後の進路を検討する際に考えることと思われる。
--------	---

12 本年度に行われた選挙(5月：静岡県知事選挙)は、投票しましたか。

- ☐ まだ選挙権(満18歳以上)がなかった 23人 (95.8%)
☐ 選挙権はあったが、投票はしなかった
☐ 投票した 1人 (4.2%)

考 察	1人を除き、「まだ選挙権がなかった」と回答した。 投票に結び付くように、今後も啓発が必要と思われる。
--------	---

13 『市議会議員と話そう』に参加して、今後の選挙で投票に行こうと思いますか。

まだ選挙権がない方は、選挙権を得たら投票に行こうと思いますか。

☐ 『市議会議員と話そう』参加前から投票に行くつもりであった 7人(29.2%)

☐ 『市議会議員と話そう』に参加して投票に行こうと思った 8人(33.3%)

☐ 投票には行かないと思う 1人(4.2%)

☐ 現時点ではわからない 8人(33.3%)

考
察

15人(62.5%)が「投票に行く」と回答した。
10代の投票率が非常に低いことを考えると参加者の意識は高い。このうち8人(33.3%)が「今回、『市議会議員と話そう』に参加して投票に行こうと思った」を選択したことは、成果と言えるが、「現時点ではわからない」と回答した生徒が8人(33.3%)であることから、今後も啓発活動が必要である。

14 投票率の低迷等を含め、選挙に関して思うことを自由に御記入ください。

- ・選挙については、普段あまり意識をしていないので個人的には難しい問題だと思いました。しかし、これからよりよい袋井市を築いていくためには積極的に投票するべきだと思いました。
- ・選挙に行ったことがなくてあまりわかりませんが、投票してもらうためには、もっと街を変えたいとかこんな街にしたいなど熱く語った方が投票率が上がると思いました。
- ・選挙で誰に投票すればいいかわかりません。
- ・選挙に関心がない若者が多いと思います。
- ・政治に自分の意見が反映されないと思ってる人が増えていると思います。
- ・まだ選挙についてあまり知らない人が多いのではないかと思います。
- ・議員の皆さんが実際どのような活動をしているのかがあまりわからないし、知るきっかけがありません。選挙に関心は薄いのかなと思いました。
- ・議員の皆さんが何をしているのかわかりません。掲げる公約が難しいため関心がわきません。掲げる公約の実現が可能なのかわかりません。
- ・選挙の日程がよくわかりません。
- ・はじめの話のように、投票率が低下するということは、それだけいい社会になっていると思うので、いざという時はがんばるしかないと思いました。
- ・直接的に選挙参加をすすめるのも良いと思うが、遊べる施設や飲食店などを増やして、人を増やしていくと選挙に参加する人が増えると考えました。
- ・投票をしたら商品券などを配ればよいと思います。
- ・どこでいつ選挙をしているのかを全く知らないし分かりません。
- ・積極的に選挙に参加しようと思いました。
- ・国の政治の選挙に関してはよく知っているが、森町の議員や議会についてはよく知らないため、森町のHPを見て勉強したいと思います。
- ・高齢の人が投票をして、若者が投票しなくて、それに対して若者がもっと投票することができたら住みやすさに繋がると思います。
- ・選挙は親と行けば行きやすいが、一人では行きにくいです。
- ・選挙権を得たら、積極的に選挙に参加していきたいと思いました。(2人)
- ・投票することで何かをもらえたり、投票したいと思える理由を増やすことが必要だと思います。

15 『市議会議員と話そう』に参加して気づいたこと、思ったこと、今後の開催に向けて

参考にしてもらいたいこと、市議会議員に言いたいこと等、自由に御記入ください。

- ・袋井市をより発達させるために何が必要なのか改めて考えることができた。（自分の場合は、ショッピングモールなどの遊ぶ場所がほしいと思った。）
- ・議員さんと話をしてみても楽しいと思いました。ありがとうございました。
- ・袋井市の魅力や改善点を考えてみて、改善点があったとしても直せそうなところが多くあり、少しずつ改善していけばより良くなりそうだと思います。
- ・限られた時間なこともあり、少し流れ作業になっていて、もう少し議員の皆さんと対話をしたいと思いました。自分たちの意見を伝えることができる良い機会だったと思いました。
- ・議員の皆さんが市について真剣に考えていることがわかりました。今まで私たちの意見を聞いてもらえる機会がなかったため、とても良い機会になりました。
- ・議員の皆さんが、すぐに意見をまとめられるようにしてあるのを見てすごいなと思いました。
- ・話し合いの時間は、人が話している時は話を切らないようにしたらおもしろいと思います。
- ・人に意見を伝えることが苦手だが、3人という少人数ずつでやっていただいて少し安心することができました。このような会に参加するのが初めてなのでとても緊張しました。もう少し少ない人数だと安心できると思いました。
- ・他の人の意見を知ることができ、自分になかった考えを知ることができ楽しかったです。
- ・議員の皆さんと直接話せる機会が少ないので良い経験になりました。
- ・袋井市は良い意味で中途半端で「ここに住み続けたい」と思わせるものが少ないと思います。
- ・より良い袋井市にするために、このようにみんなの意見を聞いて取り組もうとしているのが良いと思いました。
- ・みんなが袋井に対して思っていることが同じだと思いました。
- ・住みやすい街をつくるには、道の段差がなく、移動しやすい、遊べる場所が多い、という意見が多いと思いました。
- ・思っていることを伝えられました。アンケート内容を事前に教えてもらって考えたいです。
- ・議員の皆さんと話ことができとても貴重な体験をすることができてよかったです。今回の会で、政治について考えていきたいと思いました。
- ・私たち若者も楽しめる施設を増やすことで、もっと袋井市がにぎやかになるとと思いました。

※ 総 括

「市議会議員と話そうは満足しましたか」「市議会議員と話そうに参加して議会・議員に対する関心は高まりましたか」の問いに全員が「満足」、「関心が高まった」と回答し、参加者の『市議会議員と話そう』に対する評価は高く、高校生にとって議員と意見交換を行うことができる有意義な会であったと言える。

選挙に関しての自由意見では、「まだ選挙についてあまり知らない人が多いのではないか」「若者がもっと投票することができたら住みやすさに繋がると思う」など、今回の会が選挙について考えるきっかけとなったことから、引き続き主権者教育をする場が必要であると考えられます。

また、参加して気付いたこと等については、「自分たちの意見を伝えることができる良い機会だった」「他の人の意見を知ることができ、自分になかった考えを知ることができ楽しかった」など好意的な意見も多く、今後もこのような意見交換の機会が求められていることが分かりました。

『令和6年度 市議会議員と話そう』アンケート結果

【袋井特別支援学校 参加生徒19人】

1 学 年 ☐ 2年 19人(100%)2 住所地 ☐ 袋井市内 7人(36.8%) ☐ 袋井市外 12人(63.2%)
(磐田市:11人、森町:1人)

3 議会の活動について知ることができましたか。

☐ できた 17人(89.4%) ☐ できなかった 1人(5.3%) ☐ 回答なし 1人(5.3%)

考 察	17人(89.4%)が「議会の活動を知ることができた」と回答した。 議長からの議会の活動報告がわかりやすかったと評価できる。
--------	---

4 議員と話す時間の長さはどうでしたか。

☐ 長い 3人(15.8%) ☐ ちょうどいい 15人(78.9%) ☐ 短い 1人(5.3%)

考 察	15人(78.9%)が「ちょうどいい」、3人(15.8%)が「長い」と回答した。 時間の長さ(50分)は概ね好感触であり、有意義な時間を過ごせたと感じていただけ たものと思われる。
--------	--

5 今後、このような機会があれば参加したいですか。

☐ 積極的に参加したい 5人(26.3%) ☐ 指示があれば参加する 6人(31.6%)
☐ 参加しない 5人(26.3%) ☐ わからない 3人(15.8%)

考 察	6人(31.6%)が「指示があれば参加する」、5人(26.3%)が「積極的に参加した い」と回答した。 自ら積極的に参加したくなるような、より魅力的な運営の検討が求められる。
--------	---

6 あなたは、袋井市に住み続けたい(住みたい)と思いますか。

☐ 『市議会議員と話そう』に参加する前から住み続けたい(住みたい)と思っていた
3人(15.8%)
☐ 『市議会議員と話そう』に参加して住み続けたい(住みたい)と思った 4人(21.0%)
☐ 住み続けたい(住みたい)とは思わない 3人(15.8%)
☐ 現時点ではわからない 9人(47.4%)

考 察	7人(36.8%)が「住み続けたい(住みたい)」と回答し、うち4人(21.0%)が「参 加して住み続けたい(住みたい)」と回答しており、この会が有意義なもの であったと言える。一方、3人(15.8%)が「住み続けたい(住みたい)」と思わな い、9人(47.4%)が「現時点ではわからない」と回答していることから、「住み 続けたい(住みたい)」とさせていただける市政運営が求められる。
--------	---

7 今年行われた選挙（5月：静岡県知事選挙）で投票しましたか。

- ☐ まだ選挙権（満18歳以上）がなかった 14人(73.6%)
- ☐ 選挙権はあったが、投票はしなかった 3人(15.8%)
- ☐ 投票した 1人(5.3%) ☐ 回答なし 1人(5.3%)

考察	参加者は全員2年生であることからほとんどの生徒が「まだ選挙権がなかった」と回答した。 今後の投票に結び付くように啓発が必要と思われる。
----	--

8 『市議会議員と話そう』に参加して、今後の選挙で投票に行こうと思いますか。

まだ選挙権がない方は、選挙権を得たら投票に行こうと思いますか。

- ☐ 参加前から投票に行くつもりであった 3人(15.8%)
- ☐ 参加して投票に行こうと思った 3人(15.8%)
- ☐ 投票には行かないと思う 5人(26.3%)
- ☐ 現時点ではわからない 8人(42.1%)

考察	5人(26.3%)が「投票には行かないと思う」、8人(42.1%)が「現時点ではわからない」と回答した。今後の投票に結びつくように、投票の大切さを訴える機会を増やすことが必要であると思われる。
----	--

9 若者の投票率の低さ、選挙に関して思うことを自由に御記入ください。

- ・選挙の投票はめんどろであまりメリットが感じられないので投票率が低いのだと思います。スマートフォンやパソコンで参加できるようにしたり、参加した人に何かを配ったりすればよいと思います。
- ・若者は、政治家に対してどう思うかよくわからない人も多いと思います。
- ・投票所だけではなく、SNSを積極的に使うことで投票率が上がると思います。
- ・選挙の時に言っていることと、行動が違うと思います。
- ・学校やネットでも投票をできるようにしてほしいです。
- ・選挙で投票したほうが良い理由は、高齢者と若者等に意見を聞く機会が少なくなってしまうからだと思います。
- ・テレビやちらし、ポスターなどを活用してもっとたくさんの人に知ってもらおうとよいと思います。

10 『市議会議員と話そう』に参加して気づいたこと、思ったこと、今後の開催に向けて参考にしてもらいたいこと、市議会議員に言いたいことなど、自由に御記入ください。

- ・通学路の道の草を刈ってほしいです。（3人）
- ・直したいところをしっかりとめられて良かったと思いました。
- ・歩道を広くしてほしいです。
- ・駅に直結する商業施設を作してほしい。
- ・袋井駅から学校まで行くバスの本数を多くしてほしいと思いました。
- ・議員の皆さんと話ができて良かったです。
- ・書いたこと、言ったことを実際にやってほしいです。（3人）
- ・地域の方も呼んで、一緒に参加してもらいたいです。
- ・みんなの意見を受け入れてほしいです。

※ 総 括

「議会の活動について知ることができましたか」の問いに17人（89.4%）が「できた」と回答し、「今後このような機会があれば参加したいですか」の問いには、「積極的に参加したい」「指示があれば参加したい」を合わせて11人（57.9%）が回答しており、一定の評価が得られ、生徒の皆さんにとって議員と意見交換を行うことができる有意義な会であったと言える。

選挙に関しての自由意見では、スマートフォンやパソコンで参加できるようにしたり、SNSを積極的に使うことで投票率が上がると思う、など選挙に対する若者の意見が伺えた。

また、参加して気づいたこと、思ったこと等については、通学路に関する意見が複数見られ、また、議員の皆さんと話ができて良かった、という好意的な意見もあり、今後このような意見交換の機会が求められていることがわかりました。